

小山工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)	授業科目	建築計画 I a	
科目基礎情報						
科目番号	0021	科目区分	専門 / 必修			
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 1			
開設学科	建築学科	対象学年	2			
開設期	前期	週時間数	2			
教科書/教材	日本建築学会「コンパクト建築設計資料集成 第3版」丸善					
担当教員	安高 尚毅					
到達目標						
1、建築計画の基本的な寸法体系を説明できる 2、各建物の基本的な計画と法規が説明できる						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安			
評価項目1	建築計画の基本的な寸法体系を理解できている	建築計画の基本的な寸法体系の理解が不十分	建築計画の基本的な寸法体系を理解できていない			
評価項目2	各建物の基本的な計画と法規が理解できている	各建物の基本的な計画と法規が理解が不十分	各建物の基本的な計画と法規が理解できていない			
評価項目3						
学科の到達目標項目との関係						
学習・教育到達度目標 ③						
教育方法等						
概要	この講義では、計画と設計の関係、建築計画のプロセスを学ぶことによって建築計画の方法を修得する。建築空間で行われる生活を機能的視点から整理し、各種建物の基本的設計計画の知識を講述する。					
授業の進め方・方法	おもにPowerPointとプリントにより授業を進める。					
注意点	予習および復習をしっかりとすること。 実際の建築空間体験、講演会、建築展へ参加したり、建築雑誌・DVD など情報収集を積極的かつ継続して行うこと。 講演会、校外学習を行うこともあります(予定)。					
授業の属性・履修上の区分						
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応		
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業						
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	建築計画の基礎知識	建築計画の必要性の把握		
		2週	製図方法の復習	各種図面の把握		
		3週	基本計画1 (身の回りの寸法)	各種寸法の把握		
		4週	基本計画2 (起居・調理・用便・入浴・洗面・収納・駐車場)	人体寸法から建築ができてきていることの理解		
		5週	住宅の計画	住宅の計画を説明できる		
		6週	集合住宅の計画	集合住宅の計画を説明できる		
		7週	公共建築1 (学校・幼稚園・保育園・図書館)	学校建築の計画を説明できる		
		8週	中間試験	建築計画の体系を説明できる		
	2ndQ	9週	公共建築2 (美術館・博物館・病院・医療施設)	公共建築の計画を説明できる		
		10週	商業建築1	商業建築の計画を説明できる		
		11週	商業建築2	商業建築の計画を説明できる		
		12週	建築法規	建蔽率・容積率・建築面積・高さ制限の存在があることの把握		
		13週	設計の進め方 プランニングからプレゼンテーションまで	設計と計画の関係の把握		
		14週	都市計画・住宅地計画	都市計画・住宅地計画を説明できる		
		15週	世界の建築	世界の建築を知ることの重要性の把握		
		16週	定期試験	各種建築の計画を説明できる		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
専門的能力	分野別の専門工学	建築系分野	計画・歴史	方法・制度の変遷について説明できる。	2	
				景観形成・風景計画、用途・形態規制の仕組みについて説明できる。	2	
				地区計画制度について説明できる。	2	
				建築協定・緑化協定などの住民参加・協働のまちづくりの体制について説明できる。	2	
				モジュールについて説明できる。	3	
				建築設計に関わる基本的な家具をはじめとする住設備機器などの寸法を知っている。	3	
				居住系施設(例えば、独立住宅、集合住宅など)の計画について説明できる。	2	
				教育や福祉系の施設(例えば、小学校、保育所、幼稚園、中・高・大学など)あるいは類似施設の計画について説明できる。	2	

			文化・交流系の施設(例えば、美術館、博物館、図書館など)あるいは類似施設の計画について説明できる。	2	
			医療・業務系の施設(例えば、オフィスビル、病院、オーディトリウム、宿泊施設等)あるいは類似施設の計画について説明できる。	2	
			建築計画・設計の手法一般について説明できる。	2	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	100	0	0	0	0	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0